

ENTRY KIT MVP1

利用者マニュアル



2024/8/2 版

目次

0	はじめ		2
0.1	本語	書の位置づけ	2
0.2	KA	RAKURI の全体像	2
1	共通		3
1.1	サイ	(ンアップ	3
1.2	ログ	ブイン	3
1.3	ホー	-ム画面	4
1.	3.1	お知らせ	5
1.	3.2	ダッシュボード	5
1.	3.3	プロジェクト選択	6
1.	3.4	ユーザ情報確認	8
1.4	モシ	ブュールセット管理	11
1.	4.1	モジュールセット一覧	11
1.	4.2	モジュールセット登録	12
1.	4.3	モジュールセット変更	15
1.5	モシ	ジュール管理	16
1.	5.1	モジュール一覧	16
1.	5.2	モジュール登録	16
1.	5.3	モジュール変更	18
1.6	モシ	ジュール配置管理	19
1.	6.1	モジュール配置一覧	19
1.	6.2	新規モジュール配置作成	20

1.6.3	モジュール配置変更	23
1.7 デブ	口イ管理	26
	デプロイ一覧	
	新規デプロイ	
	シミュレーション動画確認	

0 はじめに

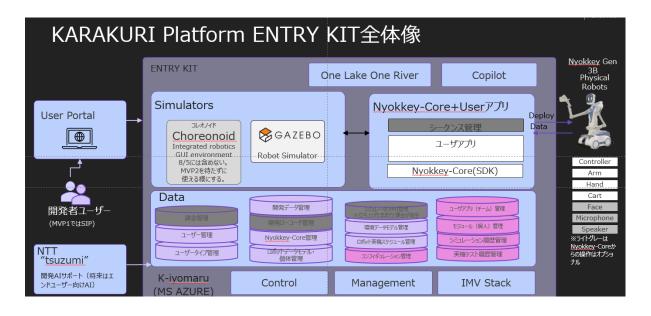
0.1 本書の位置づけ

本資料は、ENTRY KIT MVP1 ログイン・ホーム画面・各機能へのアクセス・基本的な使い方を説明するドキュメントです。



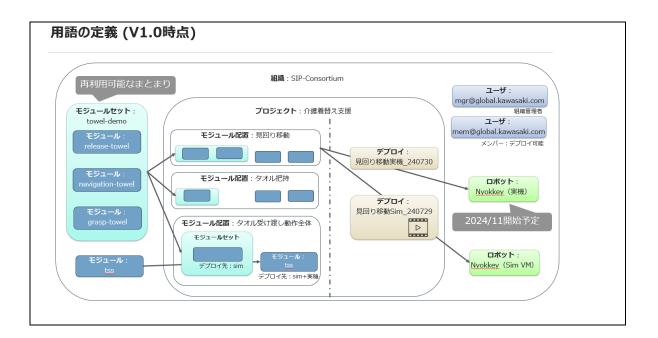
0.2 KARAKURI の全体像

KURI の全体像を以下に示します。ロボット開発ユーザは、ホーム画面を介して各種開発機能にアクセスし、様々なロボット開発支援を行うことが可能です。



KARAKURI ENTRY KIT にログインすることでユーザは以下のような機能を利用することが出来ます。

アクセス先	目的や機能の概要
KARAKURI ENTRY KIT	KARAKURI の入り口となるホーム画面から、ダッシュボード、各機能をご
(当マニュアルの対象)	利用いただけます。



1 共通

1.1 サインアップ

※MVP1 の対象とはなっていない。

1.2 ログイン

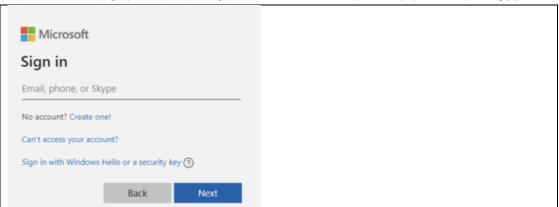
KARAKURI へのユーザ利用申請が完了すると、ユーザが登録され、ホーム画面にログインが可能となります。

操作の流れ

① ユーザ申請完了通知を受領後、KARAKURI にログインが可能となります。申請時に通知された KARAKURI の スタート画面 URL にアクセスし、サインインをクリックします。



② サインインダイアログが表示されるので、登録した Microsoft アカウントを入力して、Next ボタンを押します。



1.3 ホーム画面

KARAKURI のホーム画面では、

- お知らせやダッシュボード(デプロイの進捗状況)などが確認可能です。
- 画面上部アイコンには、ログインしているアカウントや進行中のプロジェクト、ターゲットなどが表示されます。
- 画面左部アイコンから、KARAKURIで提供している各種サービス、機能へアクセス可能です。

KARAKURI Entry Kit MVP1



1.3.1 お知らせ

ホーム画面にアクセスし、画面上部には「お知らせ」が表示されており、お知らせ内容を確認することが可能です。

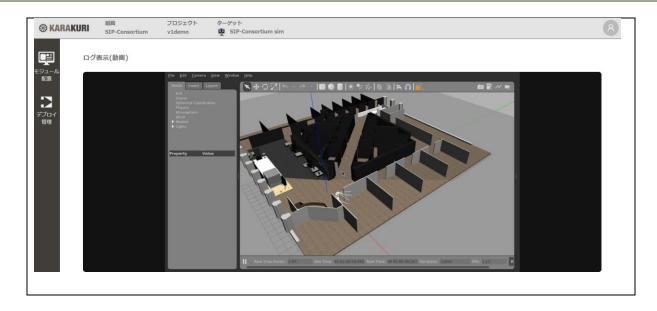


1.3.2 ダッシュボード

ホーム画面にアクセスし、画面下部には「ダッシュボード」が表示されており、直近のアクティビティを確認することが可能です。

さらに、ムービーを選択する事で、動画での確認が可能となります。





1.3.3 プロジェクト選択

既存のプロジェクト一覧から、今回モジュール開発、モジュール配置の対象となるプロジェクトを選択可能です。



② プロジェクトをクリックすると、既存のプロジェクトの一覧からプロジェクトを選択可能です。



③ 既存プロジェクト選択以外に、ユーザ自身が新規に作成することも可能です。プロジェクト操作画面から、「新規プロジェクト作成」を選びます。



④ プロジェクト情報入力画面が表示されるので、必要な情報を入力して「作成」を押します。



⑤ プロジェクト作成に成功すると、プロジェクト一覧画面に対象プロジェクトが表示され、プロジェクトの変更なども可能 になります。プロジェクト管理画面で、プロジェクト一覧が表示可能です。



⑥ 変更したいプロジェクトの、編集(∞)ボタンを押すとプロジェクト編集が可能です。プロジェクト名や説明を任意の値に更新可能です。



1.3.4 ユーザ情報確認

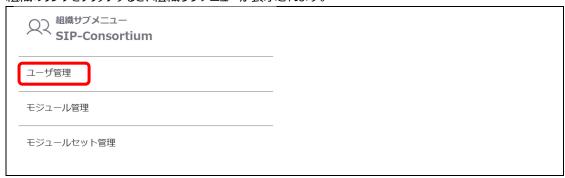
ホーム画面からユーザ情報の確認や追加、更新などが可能です。この操作は組織管理者権限を有するユーザのみが実施可能です。

操作の流れ

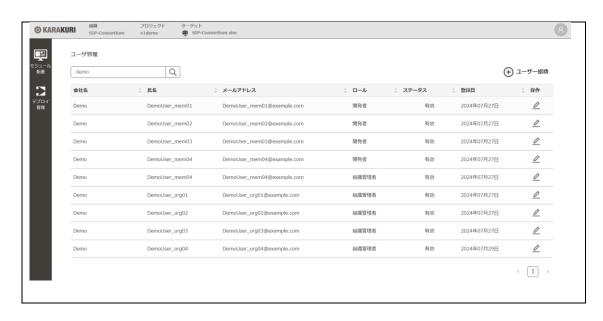
① 画面上部の[組織]リンクからユーザ管理にアクセス可能です。



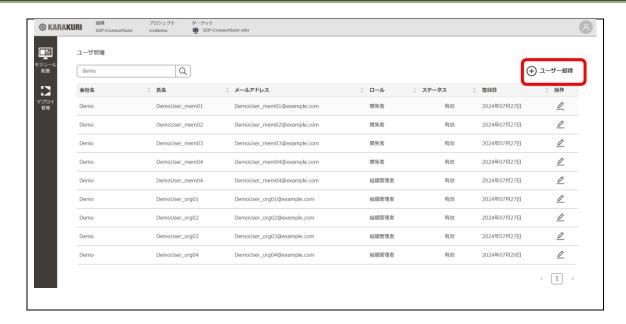
② 組織のリンクをクリックすると、組織サブメニューが表示されます。



③ 組織サブメニューから、「ユーザ管理」を選択することで、ユーザの管理画面にアクセス出来ます。 ステータス、会社名、メールアドレスの順でソートされ一覧表示しています。 「会社名」、「氏名」、「メールアドレス」値で、ユーザを検索することが可能です。



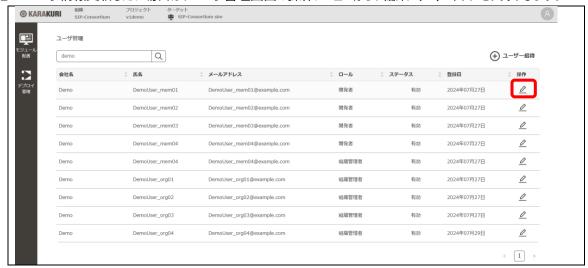
④ ユーザ管理画面から、「ユーザ招待」をクリックします。

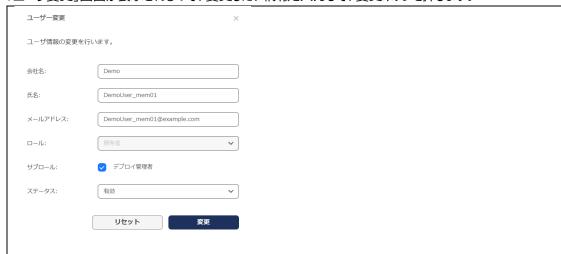


⑤ ユーザ招待画面が表示されるので、招待するユーザ情報を入力後、「招待」ボタンを押します。



⑥ ユーザ情報更新したい場合は、ユーザ管理画面の操作メニューから、編集(∞)ボタンをクリックします。





⑦ 「ユーザ変更」画面が表示されるので、変更したい情報を入力して、変更ボタンを押します。

1.4 モジュールセット管理

ロボット開発を行うプロジェクト単位に、複数の「モジュールセット」を管理することが出来ます。「モジュールセット」により 複数のモジュールを束ねて管理することが可能です。

1.4.1 モジュールセット一覧

複数のモジュールをまとめて管理するための、「モジュールセット」の一覧を確認します。

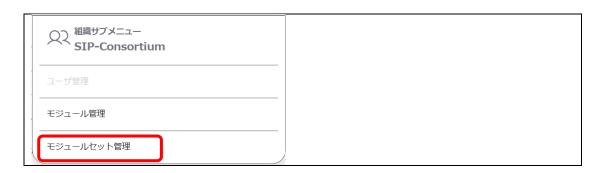
操作の流れ

ホーム画面の組織から「組織」のリンクをクリックします。



2

③ 組織サブメニューから、「モジュールセット管理」のリンクをクリックします。



④ 「モジュールセット管理」の画面が表示されます。この画面で、モジュールセットの一覧が確認可能です。 更新日(降順)、モジュール名(昇順)でソートされ一覧表示しています。 「モジュールセット名」もしくは「説明」値で、モジュールセットを検索することが可能です。



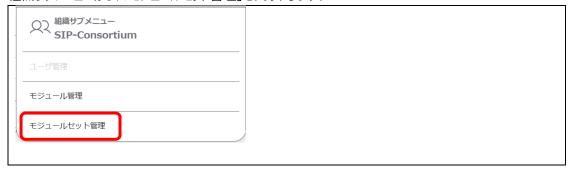
1.4.2 モジュールセット登録

モジュールセットを新規登録します。

12 / 30

操作の流れ

① 組織サブメニューから、「モジュールセット管理」をクリックします。



② 「モジュールセット管理」の画面が表示されます。画面右上の「新規モジュール追加」をクリックすると、新規の「モジュールセット」を登録する画面が表示されます。



③ モジュールセット名および説明を入力します。



- ④ モジュールセットに対して、既存のモジュールを検索して登録する方法と、新規でモジュール登録する方法があります。ここでは既存のモジュールを検索して登録する方法を説明いたします。画面右上の「モジュールを選択追加」ボタンを押します。
 - ※「新規モジュール追加」の方法は、モジュール登録の操作を参照してください。



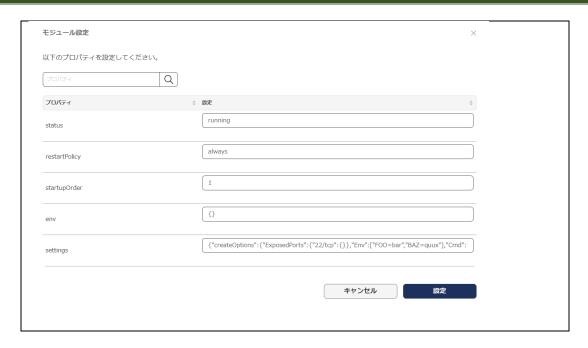
⑤ モジュール選択画面が起動しますので、モジュール名や説明に含まれる用語などをキーにして、モジュールを検索し、 検索ヒットしたモジュールを、チェックして「選択」することで、モジュール追加が可能です。



⑥ 必要に応じて、モジュールセットに対して、モジュールのプロパティ設定を行うことが可能です。「モジュールセット登録」画面でアイコンをクリックします。



「モジュール設定」画面が起動されます。プロパティ毎に値を設定すること可能です。 設定値を入力し、最後に「設定」を押します。



1.4.3 モジュールセット変更

登録済みのモジュールセットを変更可能です。

操作の流れ

① 「モジュールセット管理」画面で編集アイコンをクリックすることにより、変更が可能です。



② 「モジュールセット登録」画面が表示されますので、設定内容を変更可能です。



1.5 モジュール管理

モジュール管理では、モジュールセットに登録するモジュール自体の一覧表示や追加、更新が可能です。

1.5.1 モジュール一覧

モジュール一覧を確認します。

操作の流れ

組織サブメニューから、「モジュール管理」をクリックします。



① モジュール管理画面にモジュールの一覧が表示されます。更新日(降順)、モジュール名(昇順)でソートされ一覧表示しています。「モジュール名」もしくは「説明」値で、モジュールを検索することが可能です。

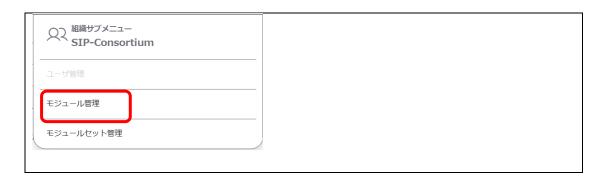


1.5.2 モジュール登録

モジュールの新規登録を行います。

操作の流れ

① 組織サブメニューから、「モジュール管理」をクリックします。



② 「モジュール管理画面」が表示されますので、画面右上の「モジュール登録」をクリックします。



③ 「モジュール登録・変更」画面が起動されます。モジュール名、付与したいタグ情報および説明を入力し、管理するモジュールをアップロードし、最後に「登録」をクリックします。

【制約事項】アップロードするモジュールには容量制限があります。 通信速度によりますが 800MB 程度が上限です。



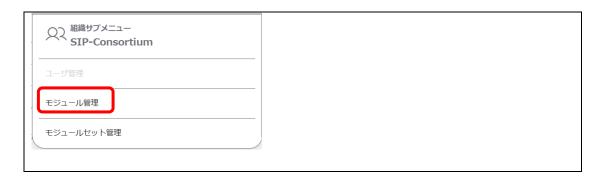
④ 登録したモジュールは、「モジュール管理」画面の一覧に反映されます。

1.5.3 モジュール変更

登録済みのモジュールの変更が可能です。

操作の流れ

① 組織サブメニューから、「モジュール管理」をクリックします。



② モジュール管理画面が表示されますので、画面右側の編集アイコンをクリックします。



③ モジュール登録・変更画面が起動されるので、必要なモジュール情報を変更します。

2024/08/2 版



④ 変更したモジュールは、モジュール管理画面に一覧に反映されます。



1.6 モジュール配置管理

19 / 30

モジュール配置管理により、登録済みのモジュールセットやモジュールをデプロイのための配置が可能です。

1.6.1 モジュール配置一覧

モジュール配置一覧を確認します。

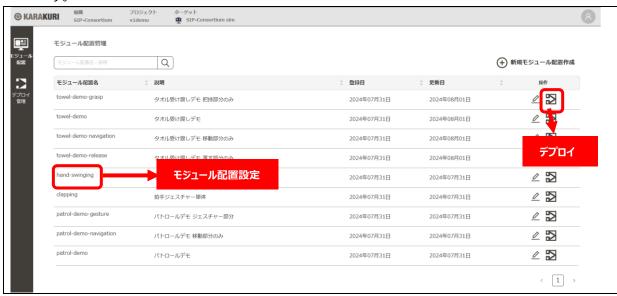
操作の流れ

① ホーム画面の画面左アイコンの「モジュール配置」をクリックします。

KARAKURI Entry Kit MVP1 2024/08/2 版



② 「モジュール配置画面」が起動され、モジュール配置名の一覧が表示されます。 更新日(降順)、モジュール配置名(昇順)でソートされ一覧がされます。 「モジュール配置名」もしくは「説明」値で、モジュール配置を検索することが可能です。 画面に表示されているモジュール配置名の値をクリックすることにより、「モジュール配置設定」画面にジャンプします。



1.6.2 新規モジュール配置作成

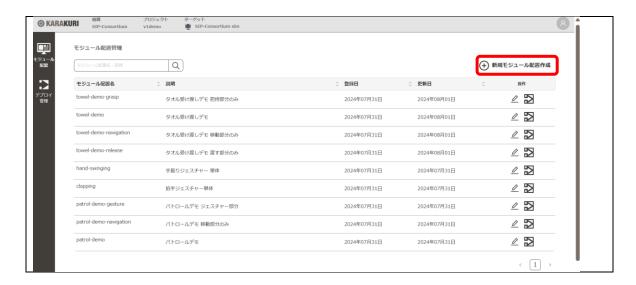
新規にモジュール配置を作成します。

操作の流れ

① ホーム画面の画面左アイコンの「モジュール配置」をクリックします。



② 「モジュール配置画面」が起動するので、画面右上の「新規モジュール配置作成」をクリックします。



③ モジュール配置名と説明を手入力します。モジュール配置設定画面から、「モジュールセット選択」または「モジュールを選択追加」、「新規モジュール追加」の3つのパターンからモジュールをセットすることが可能です。



22 / 30

④ 「モジュールセット選択」を押した場合、モジュール配置したい、モジュールセットを選ぶことが出来ます。配置したいモジュールセットを、名称や説明をキーとして検索して、「選択」をクリックすると、モジュール配置にセット出来ます。



⑤ 「モジュールを選択追加」を押した場合は、モジュールを検索し、セットすることが出来ます。 選択したいモジュール名をチェック☑して、最後に「選択」を押します。



⑤ 「新規モジュール追加」を押した場合、「モジュール登録・変更」の画面が起動しますので、新しいモジュール情報を 登録することが可能です。



⑦ 設定したモジュール配置情報が表示されます。



1.6.3 モジュール配置変更

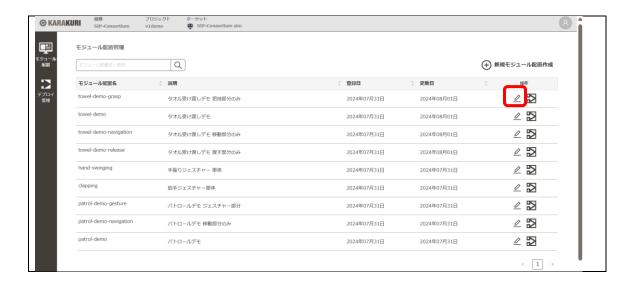
23 / 30

登録済みのモジュール配置を変更します。

操作の流れ

① 「モジュール配置管理」画面で変更したいモジュール配置名を確認し、画面右側の「編集」アイコンを押します。

KARAKURI Entry Kit MVP1 2024/08/2 版



② 「モジュール配置設定」画面が起動しますので、モジュール配置の設定情報の変更が可能です。



- ③ 「モジュール配置管理」画面からデプロイ実行が可能です。
 - 画面右側のアイコンを押します。
 - ※この操作はデプロイ権限を有するユーザのみが実施可能です。



④ 「デプロイ」画面が表示されるので、設定内容を確認し、「デプロイ」を押します。 【制約事項】新規デプロイにおいて、既にデプロイ先モデルでデプロイが実行中の場合は、デプロイを実施 しないようにお願いいたします。



1.7 デプロイ管理

プロジェクトで設定したモジュール配置に対して、実際の開発結果をデプロイ(配布)した結果の確認が可能です。 デプロイ管理によりデプロイのステータス(状態)や配布先などが管理可能となります。

1.7.1 デプロイ一覧

実行済みのデプロイ一覧を確認します。

操作の流れ

① デプロイ管理を起動します。ホーム画面の左アイコンから、「デプロイ管理」をクリックします。



② 「デプロイ管理」(デプロイ一覧)の画面が表示されます。この画面で、既存のモジュール配置のデプロイ先や、デプロイステータスを確認可能です。

画面上部で選択しているプロジェクトに紐づくデプロイのみが表示されます。



2024/08/2 版

1.7.2 新規デプロイ

新規にデプロイを実行します。

操作の流れ

① 「デプロイ管理」の画面から、「新規デプロイ」を実行すると、新たに対象のモジュール配置やデプロイ先を指定してデプロイが可能です。



② デプロイ画面が表示されますので、モジュール配置名、デプロイ先タイプを選択し、デプロイをクリックします。 【制約事項】新規デプロイにおいて、既にデプロイ先モデルでデプロイが実行中の場合は、デプロイを実施 しないようにお願いいたします。



2024/08/2 版

27 / 30

1.7.3 シミュレーション動画確認

デプロイ記録からシミュレーション動画を確認可能です。

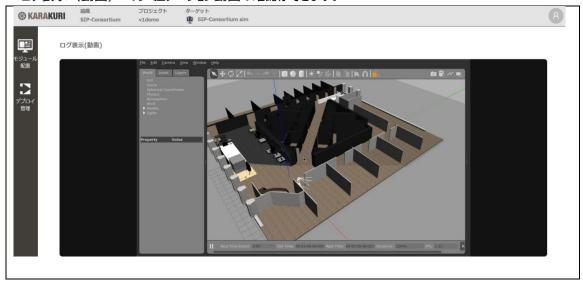
【制約事項】デプロイしたシミュレーションの実行後のアニメーションは自動的には作成されません。

操作の流れ

① シミュレーション動画出力を伴うデプロイ記録では、「デプロイ管理」の画面から、「ムービー」をクリックすると、シミュレーション動画の確認ができます。



② "ログ表示(動画)"のシミュレーション動画の確認ができます。

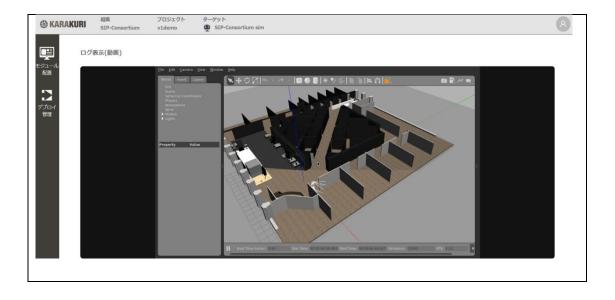


③ 「ホーム管理」の画面から、「ムービー」をクリックすると、シミュレーション動画の確認ができます。"ログ表示(動画)"のシミュレーション動画の確認ができます。

28 / 30 KARAKURI Entry Kit MVP1 2024/08/2 版



④ "ログ表示(動画)"のシミュレーション動画の確認ができます。



The End of the File



Thank you!